

1 月定例教育委員会会議録

- 1 開催日時 令和4年1月19日(水) 14時55分～15時54分
- 2 開催場所 武雄市役所 4階会議室
- 3 出席者名 教育長：松尾教育長
教育委員：大庭教育長職務代理者、馬場委員、牟田委員、田中委員、山口委員、岡本委員、井手委員、野田委員
事務局：秋月こども教育部長、諸岡こども教育部理事、木村教育総務課長、古田こども未来課長、野田こども未来課参事、古川学校教育課長、百合学校教育課参事、井手新たな学校づくり推進室長、野口生涯学習課長、山北文化課長、溝上図書館・歴史資料館長、八坂教育総務課長代理
- 4 傍聴者数 なし
- 5 報道関係者 なし
- 6 議事録署名人の指名 【井手委員を指名】
- 7 前回会議録の承認 令和3年12月定例教育委員会会議録
- 8 (1)教育長の報告
 - 1 はじめに
 - ・こども教育会議のお礼
 - ・オミクロン株による感染急拡大：県による自宅療養措置や国による待機期間の短縮
 - ・全県的に厳しい状況の中での入試シーズン（県立中終了、明日私立前期・・・）
 - 2 武雄市の今年の課題（市長の訓示から）
 - ・キャッチフレーズ：希望をつくる
 - ・取り組むべき課題
 - ①水害対策・・・治水対策でできることは何でも、対策の見える化
 - ②コロナ対策・・・必要な時に、必要な人に、必要な対策を
 - ③新幹線開業への取組・・・開業効果を市内全域に
 - 3 武雄中における制服検討状況（別紙）
 - 4 本県における夜間中学設置の動き（別紙）
 - 5 人事異動関係
 - ・退職予定者・・・定年退職8名 自己都合退職3名
 - ・令和4年度の学級数（1月10日現在、比較はR3.5.1現在）

小学校：通常 103（－2） 特支 42（＋4）計 145（＋2）児童数 2,652（－32）

中学校：通常 38（0） 特支 15（＋1） 計 53（＋1）生徒数 1,303（＋37）

6 その他

- ・ I C Tオープンデー 1/26 西川登小 1/27 武雄北中 2/4 山内東小
- ・ 企画展「伝染病と闘う～種痘の導入と武雄領の医学」（1月29日～2月27日）
特別講演：2月5日（土）14：00～・・・講師：ヴォルフガング・ミヒエル氏
2月11日（金祝）14：00～・・・講師：青木歳幸氏
- ・ 2月25日（金） 市連Pとの教育懇談会（19：00～ 武雄中）
- ・ 中止：九州地区子ども会育成研究協議会佐賀大会（2月26日～27日）

9 議 事【公開】

(1) 提出議案

第27号議案 武雄市公民館設置条例の一部を改正する条例

(2) 報告事項

- ①卒業式・入学式の出席割当てについて
- ②図書館の選書について
- ③各課等からの行事報告

10 議 事【非公開】

(1) 報告事項

- ①文化のまちづくり構想について

11 その他

12 次回開催日程について

【令和4年2月25日（金）15時～武雄市役所4階会議室】

12 閉会

午後2時 55 分 開会

○教育長職務代理者

時計では5分ほどまだ早いようですが、こども教育会議に引き続いてということで、今日の委員会はできれば1時間以内に終わるようなことで御協力をお願いしたいと思います。

今日は大渡委員さんが用事のために御欠席ということで、コロナ禍のほうも昨年は丑年でゆっくりしていましたが、寅年になった途端に非常にスピードアップをしております、今回は手洗い、マスクはもちろんですけども、のどから来るということであがい薬を持ち歩いています、うがいが一番いいそうですので、どうぞ御注意ください。

それでは、ただいまより1月定例教育委員会を始めさせていただきます。

まず、2番目の議事録署名人の指名につきましては、今回は井手委員さんをお願いするということで、よろしく願いいたします。

では、教育長さんより非公開の議決についてお願いいたします。

○教育長

では、今日は傍聴人の方はいらっしゃらないようですので、表紙の裏のレジュメですけども、非公開事案ということで、文化のまちづくり案件ですね、報告事項が1件あります。公にできないものという理由で非公開にさせていただきたいと思っておりますけれども、非公開にすることに賛成の委員さんは挙手をお願いいたします〔賛成者挙手〕。

ありがとうございました。そしたら、レジュメにありますとおり、報告事項については非公開ということで対応させていただきたいと思っています。

以上です。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

3番、前回会議録の承認ということで、前もってお配りされていましたが12月の会議録を御覧になって、何か訂正、修正等々ありましたら挙手をお願いいたしますが〔「なし」と声あり〕。

特にないようでしたら、承認ということでよろしいでしょうか〔「異議なし」と声あり〕。

ありがとうございます。

では4番、まず教育長の報告、別紙のほうで教育長さんお願いいたします。

○教育長

そしたら、別紙の私のプリントに従って説明をさせていただきます。

先ほどまでの本当にこども教育会議はありがとうございました。事前にいろいろ調べていただいて、的確な御意見をいただきました。今後の施策、あるいは対応に生かしていきたいと思っております。まずは実態あたりを把握しないとイケませんが、令和5年に設置される

こども家庭庁ですね、教育、福祉の縦割り行政を打破していくという新しい庁の設置ということで、そちらも期待をしたいと思っております。

1時間以内ということですので、先を急いで説明させていただきます。

1か月前の定例教育委員会のときには武雄市、佐賀県もかなり落ち着いた状況と言っていたんですが、1か月たったらコロナ関係の状況は一変いたしました。そういう中で、県が無症状とか、そういった方は自宅療養でという方針を出したり、待機期間を10日間にするとか、いろいろオミクロン株に対応した施策が少しずつ変わってきています。

そういう中で、市としても今後どうしていったらいいのかということも非常に悩むところですが、状況を見ながら、今後の行事等についてはしっかり子どもたちの安全・安心を第一に対応していきたいと思っております。

そういう中で、入試シーズンに突入して、ほかの学校の子どもたちと接するという機会が多くなってきます。県立中は終わりましたけれども、あしたは私立の前期ということで、ここで私立関係はほとんどの子どもたちは受けるということですが、別室受験とか、いろんな対応がなされるかと思っております。

新しい年が明けまして、市長さんの年頭の所感とか仕事始め式とかでお話をされることがありましたけれども、今年のキャッチフレーズは「希望をつくる」ということで、去年の災害あたりを受けて、希望を持ってということでキャッチフレーズと言われました。

そして、取り組むべき大きな課題は3つ、水害対策、コロナ対策、新幹線開業への取組ということで、やっぱり一番は水害ということで、成人式のときの市長さんのメッセージなんか水害対策ということを中心に話をされたところです。

コロナ対策は、市長さんの話を聞く頃は正月の初め頃でしたので、そんなになかったんですが、その後、急に広がってということで、3回目の接種、あるいは12歳以下の子どもたちへの接種とか、新しい段階に進んでくるかと思っております。

新幹線の開業については、開業効果をこの辺の中心部だけじゃなくて、武雄市全域で開業効果を出していただきたいとか、あるいは観光客のためだけの武雄温泉駅にはしないと、市民のための駅ということで、いつでも気軽に訪れるような駅をつくりたいということを言われていました。

3番目の武雄中における制服検討状況ということで、前回の教育委員会で大渡委員さんから御質問が出ておりました。別紙で武雄中における制服検討についてということで、昨年からの取組を時系列でまず書いてもらっています。

ちょうど1年前の今ぐらいに制服検討委員会を設置してということで流れて、大体、新制服の最終決定は7月下旬ということですが、現在は1月中旬ですので、一番下になりますが、6年生の採寸という段階で進んできています。

その次のページから改定のポイントとか、あるいは検討委員会のメンバーとか、そういっ

た資料をつけてもらっています。

あるいは4ページのほうになると改定のポイントということで、検討委員会のときに出てきた意見なんかをずっと上げていただいております。

そして、アンケート調査をした様式ですね。小学校5・6年生の保護者に向けたアンケート調査をされました。

そして、6ページ、7ページが決まった制服ということで、えんじのネクタイを武雄中学校は決められています。夏服はポロシャツ的なもので、襟のところに少し何か黒いものがついていますが、これは校章をつけられているものです。この夏服、ポロシャツは全く下が透けて見えないような生地になっていまして、下着の色が透けて見えないとか、そういう材質で作られています。

大体今の制服、値段的にはほとんど変わらないお金で購入できるようにということで、やっぱり保護者の方の負担が増えないようにということを中心に検討されています。

それで、ほかの学校ですけれども、ほかの学校もほぼこの1年遅れで、今年から検討も立ち上げている学校もありますけれども、検討していくということで準備をして、武雄中学校は令和4年度からですが、ほかの学校は令和5年度からと。今の小学校5年生あたりからとか、そういうことに動きをしております。ここ3年ぐらいの間に全国的に見ても、ほとんどの学校が制服の検討に入ってくる時期になってきています。

4番目に、今度は県の動きとして夜間中学校設置ということで会議がありました。「夜間中学を知っていますか？」ということで、今年9月から10月にかけて県民に対してアンケート調査をされました。これは夜間中学の必要性があるかどうか、ニーズの実態を把握するために県がされたところですが、その次のページから2ページ、3ページにそのアンケートの結果が、ページは打っていませんが、次の配付資料1辺りに出ています。真ん中ほどに夜間中学で「自分が学んでみたい」、あるいは学びたいと思っている人が「身近にいる」と回答した人が、武雄市はアンケートに協力した中で3人いらっしゃったと。佐賀市がやっぱり一番多くなっています。そういったことで、一定のニーズはあるという把握ができましたので、夜間中学、どんな形につくっていくのかというのは今後検討していくということでした。

夜間中学校ですので、義務制の段階ですので、原則としては市立、あるいは町立ですね。中学校の段階ですのでということなのですが、県によっては県立という形もあります。だから、佐賀県立にするのか、やっぱりニーズがあるのは佐賀市ですので、佐賀市立としていくのか、そういった設置者をどちらにするのかということで検討されています。

その次のページが徳島県立しらさぎ中学校ということで、全国で初めてつくられたしらさぎ中学校という夜間中学校です。大方の学校の取組とか、そういったことを載せていますが、その学校をつくられたものが、これは内外教育の記事になりますけれども、一番最後のペー

ジに「誰一人取り残さない教育の場」ということで、この学校を設置された校長先生が、そういう設置に向けた思いを載せられた記事がありましたので、参考に載せています。

夜間中学は、5時ぐらいから授業が始まって、9時手前ぐらいまでですから、1日4時間授業という感じで、ちょっと言うと今の高校の定時制ですね、そういうあたりの勉強の形になるのかなど。そして、日本語というか、国語あたりの勉強が中心になってくるのかなという事で言われていました。

年が明けまして、人事異動関係の予定ですが、本年度定年退職者は8名と、そして、自己都合の退職者が3名今出ていますので、定年、あるいは自己都合退職が11名ということです。

学級数の予測ですけれども、学級数は、来年度を見越したのが1月10日現在で大体学級数を割り出していきます。そして、確定するのは5月1日、5月1日統計になるわけですけれども、それと比較して、小学校の通常学級は2クラス減、特別支援学級は4クラス増、合わせて2クラス増で145クラス、児童数は32人減の2,652人ということです。中学校は38学級で増減なし、特別支援学級は1増の15学級、そして、全体でも53で1クラス増ということになっています。生徒数は1,303人ということで37人のプラスなんですけど、実はこれはまだ県立中に行くという生徒はこれから引いていません。

その他ということで、ICTオープンデーがあと3校になりました。今日北方小・中学校で市の指定関係の研究授業をしてもらって、私は午前中北方中学校に行ってきました。午後から北方小学校で公開授業があつております。

企画展、これは別紙の案内のプリントがありますけれども、29日から企画展、特別講演ということで、2月5日と2月11日に講師をお呼びして特別講演をいたします。

2月25日、連絡は来ているんですかね。市連Pとの教育懇談会ということで、これが予定でいくと、次の定例教育委員会の日だったですかね。そういうことで、19時から武雄中学校で行われます。

そして、その次の日から土日に予定されていた九州地区の子ども会の研究協議会は中止という連絡が参ったところです。去年は延期ということで連絡が来たんですが、今年は中止ということで、来年に延ばさないということかと思えます。

以上です。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

教育長さんのほうより報告等をいただきましたが、委員さん方から内容について御質問したいことがありましたら挙手をお願いいたします。A委員さん。

○A委員

これに合うかどうか分かりませんが、今中学校とかで学級閉鎖が出ているというふうにお

伺いましたが、もしここで言える範囲があれば、現状を教えてくださいと思います。

○教育長

学級閉鎖をする場合は、国でこういった場合は学級閉鎖をしてくださいと。期間は校医の先生と相談して決めてくださいということで、3つの条件があります。そのいずれかに入ったときですが、ある中学校の1年生であったんですけども、同じ学級で2人の陽性者が出た場合は学級閉鎖をしてくださいと。あるいは1人であっても複数の濃厚接触者がいる場合とか、そういうふうに条件が決まっています、2人と書いていないんですが、複数出た場合となっています。保健所によりますと、やっぱりマスクをつけていたら濃厚接触者から外れていくということです。濃厚接触者が出たのはほとんど部活動でした。部活動でマスクを外してある一定の時間競技をしているということで、濃厚接触者に特定されるというパターンで、教室での濃厚接触者は1人もいない場合もありました。

○教育長職務代理者

よろしいですか〔「はい」と声あり〕。

ほかに委員さん方ございませんか〔「なし」と声あり〕。

ないようでしたら、先に進めさせていただきます。

5番、議事になります。

まずは【公開】ということで、(1)提出議案がございます。

第27号議案 武雄市公民館設置条例の一部を改正する条例について、生涯学習課長さんお願いいたします。はい、どうぞ。

○生涯学習課長

第27号議案 武雄市公民館設置条例の一部を改正する条例について御説明いたします。

現在、武雄市朝日公民館については、武雄市朝日町大字甘久 2723 番地1となっておりますが、番地を4295番地のほうへ改正をいたします。

施行日は令和4年4月1日からです。

提案理由といたしまして、朝日公民館の新築移転に伴い、位置の変更に伴い改正するものです。

条例につきましては、市長部局作成のため、総務課のほうで改正の手続きを行いたいと思います。

以上でございます。

○教育長職務代理者

既に建物は建っているようですけども、第27号議案について、何か御質問等、お尋ねしたいことがありましたら出してもらってもいいかと思います。よろしいでしょうか〔「なし」と声あり〕。

それでは、議案ですので、採決を取らせていただきます。

第 27 号議案 武雄市公民館設置条例の一部を改正する条例に賛成の方、挙手をお願いいたします〔賛成者挙手〕。

全員賛成ということで進めていただきますので、よろしくをお願いいたします。

それでは、続いて報告事項になります。

①卒業式・入学式の出席割当てについて、教育総務課長さんお願いします。

○教育総務課長

令和 3 年度卒業式、令和 4 年度入学式につきましては、コロナ禍におきまして、三役のみの出席になりますので、教育委員の皆様方には御出席されなくてよいということで対応をお願いしたいと思います。

以上です

○教育長職務代理者

3 ページに表が載っておりますが、この点について何か御質問ありませんか〔「なし」と声あり〕。

私から 1 ついいですか。

右の一番下のほうに退職校長の星印が書いてあって、令和元年、2 年、3 年と星印のところには極力行かれた、以前もそういう話をしたことがあったかと思うんですが、市長、教育長さん以下行かれているんですが、大変申し訳ありません。今年、令和 4 年 3 月には御船が丘小には行かれなくて、ほかのところに行かれた。何かこの辺は決まりがなかったですかね。何か極力行こうと以前は話があったように僕が課長時代は聞いたことがあったんですけど。

○教育長

コロナ禍で 3 人しか行けないと、退職者が多いときなど、行けないということも出てきて、また、退職も延びたりしたり、いろいろ今後変わってくることを考慮しています。

○教育長職務代理者

すみません。以前、星印が何なのかということも含めてちょっと御質問しました。

ほかに委員さん方よろしいですね〔「なし」と声あり〕。

ちょっと我々もなかなかこういう事情ですので、本当に子どもたちと一緒に見送ったり、迎えたいわけですが、そこは極力地域の中で保護者に声かけたり、校長先生方、先生方にお声かけいただければいいかなと思いますので、よろしくをお願いいたします。

それでは、2 つ目の報告事項、図書館の選書について、これについては事前にいつもお渡しいただいております。何かこの点について御質問等ありましたらお願いいたします。

補足等はよろしかったでしょうか。はい、どうぞ。

○図書館・歴史資料館長

補足等ではありません。

年間蔵書購入については 1,500 万円程度の予算で毎年買っております。冊数的には大体 7,500 冊前後が例年でありまして、今 12 月までで 5,300 冊ほど購入して、3 か月であと残り購入したいということで、毎年大体 7,500 冊程度新しい本が来ているという状況でございます。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。毎年何かこの辺の質問があつておりましたので、すみません。こちらから要望しまして、ありがとうございます。

委員さんよろしいですね〔「なし」と声あり〕。

じゃ、3 番目の報告事項に入ります。

各課等からの行事報告ということになります。

説明、補足等ございましたら挙手をお願いします。教育総務課長さん。

○教育総務課長

4 ページになりますけど、1 月 30 日日曜日に予定をしておりますたけおっ子フェスタについてなんですが、遊びのコンサートというのを今年予定していましたが、講師の方が埼玉県の方でして、蔓延防止になっておりますが、こういうコロナ禍でもありますので、この遊びのコンサートは中止、あとホワイエのほうで ICT 教育の紹介とかお譲り会とかも企画をしていたんですが、それも中止ということで決めさせていただきました。あとたけおっ子の主張と団体発表の部は意向を聞いているんですが、収録をしまして、ケーブルワンで放映したいと現時点では考えております。今週中には決定をしまして、あと告知をしたいと考えております。

以上です。

○教育長職務代理者

この内容については前回幾らか紹介もされておった中で、今のような中止になる内容もあるということで御確認をお願いいたします。

何か今のことについてないですか。よろしいですね〔「なし」と声あり〕。

じゃ、よろしくをお願いします。

報告事項はそのほかに。図書館長。

○図書館・歴史資料館長

まず、13 ページを御覧いただきたいと思います。

基本的には図書館・歴史資料館、今のところイベント等はやめずに、定員を減らし、感染対策を行いながらずっとやっております。

13 ページの右下のほうですね。図書館の行政視察と書いています。これでいいますと、1 月 18 日、坂出市の市長ほかから以下は、コロナが蔓延してしまして、全てこれは中止ということで、この資料を作った後、連絡がございましたので、せっかく 1 月からどっと行政

視察が増えてきたんですけれども、コロナのために全て中止という形になりました。

それと、すみません。もう1つ、お手元に黄色いチラシをお配りさせていただいております。「伝染病と闘う」ということで、今回は福岡の秋月と大分の中津からも貴重な資料をお借りして特別交流展ということで行います。中身は、天然痘とのこれまでの闘いの歴史を紹介するものであります。先ほど教育長からもございましたけれども、より理解を深めてもらうためにも2回特別講演、2月5日と2月11日に行ってまいりますので、ぜひこの企画展並びに特別講演、よかったら足を運んでいただければというふうに思います。

以上です。

○教育長職務代理者

2月5日と2月11日、できるだけ皆さん足を運べるように、都合をつけていただければいい研修ができるんじゃないでしょうか。

何かほかに。お願いします。

○文化課長

資料の10ページを御覧ください。

行事予定の1月26日、文化財防火デーでございますが、毎年1月26日、文化財防火デーに合わせて、国の重要文化財である武雄温泉楼門と新館の防火訓練を消防署、消防団と合同で行っております。訓練自体は行いますが、新型コロナウイルス、オミクロン株の拡大の影響により、参観者を極力少なくしたいということで、教育委員の皆様への御案内につきましてはお控えさせていただきますので、御理解のほうをお願いいたします。

以上でございます。

○教育長職務代理者

1月26日の件でした。

ほかにございますか。はい、どうぞ。

○新たな学校づくり推進室長

1月から花まるタイムに地域の方が入っての支援を行うように準備をしておりました。しかしながら、早いところで13日から始める予定でしたが、オミクロン株拡大により、各地区協議をされて、全町全て見送るような形になっております。ということで、今年度については全部の地区で地域の方が入っての支援を中止という形で決定されています。また来年度できるようになったら始めていきたいということで各地区確認をされています。

以上です。

○教育長職務代理者

大変残念なことではありますけど、またしばらく我慢をしてください。

ほかにございませぬか。今各課から提案、また皆さんのほうから見て、各課への御質問等ございませぬでしょうか〔「なし」と声あり〕。

よろしかったら先に進めさせていただきます。

続いては、非公開の議事ということで1点ございます。

=非公開=

7番、その他、執行部からなり、教育委員さんのほうから、ここを出しておきたいという、今日はその他という項目がきちっと起こされていますので、ありませんか。はい、どうぞ、B委員さん。

OB委員

交通安全の点から各学校の登下校を最近意識的に見守るようになりました。登下校の通学路を歩いたり、放課後どういう過ごし方をしているかなと思いながら見てきましたけれども、この寒い中、結構子どもたちはたくさん遊んでいます。家の前とか神社とか、大人はちょっと引っ込んでしまっているような寒い時期等、結構遊んでいるなというのが正直な感想です。

そんな中で一つ気になるのは、やはり道路上でスケボーしている子どもたちを数回見かけました。もちろん車の少ないところではしているんですけども、声をかけて注意はするんですけども、ただ、学校を通じて禁止してもらいたいという意味じゃなくて、オリンピックの影響等もあってスケボーをやりたいという子どもたちが増えていることはいいことというふうな捉え方をした上で、校区ごとに、あるいは市全体として活動場所があるかどうかの点検をしていただければと思います。民間で白岩のところに活動されたりしていますけれども、ああいう高度なものではなくて、単なるアスファルトのコースみたいなところが子どもたちに情報提供できればなど感じたところです。例えば、競輪場の開催していない日のアスファルトの路面とか、市が所有する公園の一角とか、危なくないような、ここはしていいよというメッセージを大人の側から発信してあげればもっと子どもたちは助かるかなと思います。禁止、禁止で学校を通じて駄目、駄目ということじゃなくて、こういったところはしていいよ、安全に気をつけてやりなさいと、少し高度なところをするならば、白岩のところでは指導を受けながらしなさいと。ただ直線に乗るだけだったら、こういったところではできるよという情報提供していただければ助かるなど思いました。要望です。

もう1点は、登下校時回っていると、やっぱり保護者の送迎が多過ぎるところが気になります。これも特に小学校が多いんですけども、雨が降ったり、寒くなったりすると、御船が丘小学校の県道の両側にずらっと車が並ぶような状況を見ますと、これも何らかの対策が必要かなと。例えば、500メートル以内のところは歩かせてくださいというのを訴えると同時に、どうしても送り迎えの必要があれば、こういったところはできますよという、こういったところで少し歩かせても、例えば、白岩の公園まで歩かせて、そこから乗せてくださいとか、そういう具体的な代替策を上げないとゼロにはなりませんので、ただ、危険防止の

ために、交通事故があつてからでは遅いので、学校での徒歩における登下校の指導と同時に、どうしても必要な場合、足をけがしたり、いろんなケース・バイ・ケースがありますので、送り迎えが必要な場合はこういったところでしてくださいと。校内禁止だけでなく、校内乗り入れ禁止とするから道路で乗降されるわけで、代替案を保護者に提示するのも必要かなと思います。学校はそこまでせんばですかと言われるか分かりませんが、市としてこういったところを御利用くださいというところがあれば御理解いただけるのかなと思いますので、ちょっと事故が起こってからでは遅いなということで、2点要望です。お願いいたします。

○教育長職務代理者

ありがとうございます。

スケボーは、これにも唯一の文化・スポーツのスケボーが載っていますので、積極的に武雄市としてもスケボーを奨励されているみたいなので、スケボーについて何か学校で決まりとかあるとですかね。C委員さんとかD委員さんとか、子どもさんをやられていて、何かスケボーの話とか出たりしますか。

○D委員

育友会とか夏休みとかに決まりみたいなのを出しますよね。堤では、大人と一緒にないと行っちゃ駄目とか、釣りはしっちゃ駄目とか、それにスケボーと書いてあった気がします。何か育友会の議論でちょっと出てきて、危なかねと言って、多分そのときには夏休みの決まりとか、冬休みで変わったりもするけど、載ったことはある気がしますね。やっぱり私もスケボーに乗っているのは見ました。危ないと思っている保護者さんもいるみたいです。

○教育長職務代理者

C委員さんも同じような感じですか。

昔、五、六人の歌手がこうして走りよるぎ、それがはやったときがあるごと、何か知らんですけど、今は本当にスケボーで中学生たちがオリンピックで優勝したりすると、これは小学生からしよかんない勝てんやろうと思ひります。積極的にしなさいじゃないけど、今のような安全確保も、もし校長会か何か話題にでも、生徒指導主事さんたちの集まりの会ででもちょっと、全く駄目じゃなくて、見解をいただくことでよかですか。課長さん。

○学校教育課長

まず、地域の状況等ですね、遊べる場所があるのかということ等もちょっと校長等を通して確認をですね。校区のことはやっぱり学校が一番分かっていると思いますので、そういったことで、そういうところを探っていきたいと思います。

あと送迎については、多分学校の中では、けがをした場合とかは乗り入れオーケーになっていると思うんですよね。以前、私がいたときは通行券等を出していた記憶があるので、ただ、信号機の場所も動いたりして、あそこは保護者の送迎で渋滞するところ等があるので、

やっぱりどこかまでは歩く、そこからは歩いてくるとか、広いところで降ろして歩いてくるとか、そういったようなことも学校に考えてもらってほしいなと思います。ちょっと学校と相談をしてみます。

○教育長職務代理者

オリンピック選手なんかはしょっとは、そういう民間がつくったり、個人でつくったようなところでしよう写真しか出てこんけんですね。

○学校教育課長

そうですね。大体スケボーができるところというのは下がコンクリートでないとできないからですね、アスファルトとか。

○OD委員

武雄小の子とかは大体小学校の運動場で遊ぶ感じで、横のところに道路は一応あります。校内の中の。だから、するといったらそこかもしれないですけど、結構こっちで遊んでいる子もいるし、それだけで危ないかもしれないですね。でも、できるといったら、校内のアスファルトのところのどこか一角をそれ用にというふうになるのかとも思うんですけど。

○教育長職務代理者

これは、あそこ東川登は野球場とかできるけん、コンクリートもあっちこっちでくっばってん、そのスケボーのちょっとしたスペースをつくったりするごたる予定もあったですかね。そういうふうな予定はあったですかね。

○学校教育課長

一回スポーツ課と話をしたときに、どういう施設ができるんですかという確認をしたときには、球場周りは駐車場と、あとウォーキングコースができると。それと、新しい体育館のほうには、そういうスケボーなんかは白岩のほうのちょっと暗いところであっているじゃないですか。そういうのがあったので、ああいうところを取り入れてせんとかなという話を確認しましたけれども、今それは予定はないと。

○教育長職務代理者

ああ、そうですか。

○学校教育課長

ただ、スリーオンスリーですかね、バスケット、ああいう施設はちょっとスペースを取ってつくりたいということは担当から聞きましたけれども、今のところはそういう予定はないかと思います。

○教育長職務代理者

今からの時代は保護者の個人の考え、子どものアスリートしたら、それはスケボーのほうから早くオリンピックが出られやすかろうけん、それは親さんの中にはおんさっと思うですよ。そいけん、ある程度スポーツ課としてどういうところだったらいよいよぐらいの許可をせ

んと、学校も困るさるでしょうね。

○教育長

送り迎えの件については、本当に学校として自分で歩いてくるようにと以前は言っていたんですが、声かけ事案というのが問題になって、あの頃から送り迎えはしてくださいと何となく許可したようなところがあり、今に至っているところがございます。

○教育長職務代理者

B委員さんが言われたように、五木寛之さんと京セラの会長の会話のとの載っと思ったけど、今の子どもはやわで困るとか書いちゃったですけど、送り迎えを親があがしちや、我が先々子から見放されるぞとかいうて厳しゅう書いてあったんですけど、事情が事情もあつてはあるでしょうけど、基本的には、B委員さんが言う方向に本当はいかんばいかんとでしょうけどね。時代が変わってきたというか。

すみません。司会者がよんにゆうしゃべって。

予定の時間になってまいりました。すみません。ここでその他の項も終わらせていただきます。

8番、次回開催日程につきましては、2月25日金曜日、15時から2月の定例教育委員会、この4階の会議室で行います。

その日はまたPTAの会合等もございますので、いろいろ御都合をつけていただきますようによろしくお願いします。

以上で1月の定例の教育委員会を終わります。執行部の皆さん、早い時間からありがとうございました。

以上で終わります。

午後3時55分 閉会